

～時短家事を行なっている家庭が約6割～
我が家の時短家事に関する調査結果報告書

株式会社LIXIL住宅研究所では、全国(沖縄を除く)の既婚女性を対象に、我が家の時短家事に関する調査を実施しましたのでご報告します。なお、有効回答:555、調査時期:2023年2月28日から3月2日です。

■調査結果の総括

総務省の実施した令和3年社会生活基本調査によると、2021年の家事関連(家事、介護・看護、育児、買い物)の時間は、一日で2時間10分となっており、2016年の2時間8分に比べて2分多くなっています。また、各家庭では、掃除、洗濯、買い物、調理、片づけなどの家事に毎日追われており、これらの負担軽減から時短家事に注目が集まっています。今回の事前調査の結果でも、自宅で時短家事に取り組んでいる方が約6割となっています。特に、20代と30代の子育て世代で平均より高くなっています。

実際に取り組んでいる時短家事では、「買い物時間短縮のためのストックの確認とメモ」が41.3%となり、節約にも結びつくことから最も多くなっています。続いて調理時間の短縮のため「調理器具は手の届くところに置いておく」が40.4%、「ゴミは家族がそれぞれ分別する」が38.2%となっています。

時短家事を成功させるためには、やはり「家族全員の時短家事への協力」が最も多く33.9%。続いて「時短家事に必要な金銭的余裕」が26.3%となり、ある程度の家計の出費もやむを得ないと思っていることが伺えました。また「無駄を省くためには家族のスケジュール管理も必要」が23.4%、「時短家事のため家電製品を揃える」が22.3%となっています。

時短家事については、ネット上などで多くのノウハウが紹介されています。それらを参考にするとともに、自宅の状況に合わせて、カスタマイズすることも成功の秘訣と思います。

■調査結果の要約

- 自宅で時短家事に取り組んでいる=60.6%、取り組んでいない=39.4% (事前調査から)
- 時短家事に取り組んでいる20代が67.0%、30代が60.7%と平均以上になる(事前調査から)
- 自宅で取り組んでいる時短家事BEST5

買い物の際には必ずストックを確認してメモしてから行く(必要以上に買わない)	41.3%
調理に必要なものはすぐに手の届くところに置いておく	40.4%
ゴミは家族それぞれが分別してゴミ箱に入れる	38.2%
床はこまめに掃除しておく	35.7%
時短料理をメインとしている	33.7%

- 家庭で時短家事がうまくいくために必要なことBEST5

家族全員の時短家事への協力	33.9%
時短家事に必要な金銭的余裕	26.3%
無駄をはぶくために家族の毎日のスケジュールの管理・把握	23.4%
時短家事をかなえるための家電製品を揃える	22.3%
ネットなどで時短家事の成功事例を収集する	20.9%

報道関係者
お問合せ先

(株)LIXIL 住宅研究所 マーケティング部
千明 和彦(ちぎら かずひこ)
TEL:050-1791-2214 携帯:070-5583-0039
MAIL:kazuhiko.chigira@lixil.com

株式会社 LIXIL 住宅研究所
本社:東京都品川区 代表取締役社長:加嶋 伸彦
事業内容:アイフルホーム、フィアスホーム、GLホーム
国内最大の住宅FCを展開

■調査結果(詳細)

【事前調査】

Q1.あなたのご家庭では時短家事に取り組んでいますか？

	実数	比率
時短家事に取り組んでいる	1,147	60.6%
時短家事に取り組んでいない	745	39.4%
計	1,892	100.0%

【年代別クロス集計】

	20代	30代	40代	50代	60代以上
時短家事に取り組んでいる	67.0%(254)	60.7%(227)	58.5%(223)	60.0%(226)	57.0%(217)
時短家事に取り組んでいない	33.0%(125)	39.3%(147)	41.5%(158)	40.0%(151)	43.0%(164)
計	100.0%(379)	100.0%(374)	100.0%(381)	100.0%(377)	100.0%(381)

【調査結果】 Q1で、時短家事に取り組んでいる方に質問（有効回答数:555 サンプル）

Q2. 時短家事で実践していることがあればいくつでもお選びください (MA) N=555

	実数	比率
買い物の際には必ずストックを確認してメモしてから行く(必要以上に買わない)	229	41.3%
調理に必要なものはすぐに手の届くところに置いておく	224	40.4%
ゴミは家族それぞれが分別してゴミ箱に入れる	212	38.2%
床はこまめに掃除しておく	198	35.7%
時短料理をメインとしている	187	33.7%
食事は調理済みの惣菜をうまく活用している	133	24.0%
食器の洗浄乾燥機を使っている	132	23.8%
外出するときに必要な物(子どもの学校用品など)を一ヶ所にまとめておく	129	23.2%
最後に入浴した人が浴槽を洗っておく	120	21.6%
掃除ロボットなどを使用している	86	15.5%
できる限り洗濯機の乾燥機を使い、干す手間と時間を削減	72	13.0%
宅配の料理セットなどを注文している	45	8.1%
その他	1	0.2%
わからない	20	3.6%

Q3. ご家庭で時短家事がうまくいくために必要なことをいくつでもお選びください (MA) N=555

	実数	比率
家族全員の時短家事への協力	188	33.9%
時短家事に必要な金銭的余裕	146	26.3%
無駄をはぶくために家族の毎日のスケジュールの管理・把握	130	23.4%
時短家事をかなえるための家電製品を揃える	124	22.3%
ネットなどで時短家事の成功事例を収集する	116	20.9%
時短家事を成し遂げるといふ心がまえ	114	20.5%
我が家独自の時短マニュアルを作成する	77	13.9%
時短家事のコンサルタントのノウハウを収集して実践する	63	11.4%
その他	1	0.2%
特になし	111	20.0%
わからない	24	4.3%

●調査概要

- 有効回答:555 サンプル
- 調査対象:20歳以上の既婚女性

	実数	比率
20代	111	20.0%
30代	111	20.0%
40代	111	20.0%
50代	111	20.0%
60代以上	111	20.0%
全体	556	100.0%

- 調査時期:2023年2月28日から3月2日
- 調査地域:全国(沖縄を除く)

【地域】

	北海道	東北地方	関東地方	中部地方	近畿地方	中国地方	四国地方	九州地方
実数	27	32	206	87	104	36	16	47
比率	4.9%	5.8%	37.1%	15.7%	18.7%	6.5%	2.9%	8.5%

- 調査方法:WEB調査

- 調査会社:ジャストシステム

- 事前調査:について

本調査を実施する前に「自宅で時短家事に取り組んでいる方」を抽出するために事前調査を実施し、1,892名から有効回答を得ました。調査時期:2023年1月20日、調査方法、調査会社は本調査と同様です。

◆当社概要

- 会社名 株式会社LIXIL住宅研究所
- 代表者 代表取締役社長 加嶋 伸彦
- 本社所在地 〒141-0033 東京都品川区西品川1-1-1
- URL 【株式会社LIXIL住宅研究所】 <https://www.lixil-jk.co.jp/>



◆LIXIL住宅研究所 概要

住宅及びビル建材・設備機器の製造販売・住宅フランチャイズチェーンの運営など、総合的な住生活関連事業を展開するLIXILの一員です。住宅フランチャイズチェーン事業の運営を担う企業として、アイフルホーム、フィアスホーム、GLホームの3ブランドを展開し、国内最大級の住宅フランチャイズチェーン事業を展開しています。

【ご参考】 アイフルホーム「FAVO for DAYS」のご紹介

当社が運営するアイフルホームでは、時短生活に結びつく「FAVO for DAYS #家事を楽しむ」を提案しています。この「FAVO for DAYS」では、家事の共有・スマート化や部屋が散らかりにくい便利な収納、家族みんなでスムーズに家事をこなせるたくさんのアイデアが盛り込まれています。

特に「FAVO for DAYS」では、どろんこで帰宅した子どもの動線、家族全員での食事の準備動線、帰宅時動線などの家族全員の生活動線を想定した間取りを提案しています。

今回の調査では、ご家庭で時短家事がうまくいくために必要なことのトップは、家族全員の時短家事への協力となっています。家族全員に無理なく時短家事に協力してもらうためにも、最も効率的に無駄のない動線を考えて設計することも重要です。

■アイフルホーム「FAVO for DAYS」 <https://www.eyefulhome.jp/concept/favo/days.html>

■「FAVO for DAYS」の主な時短家事のアイデア



どろんこで帰ってきた子どもが、玄関近くで手を洗い、そのまますぐに浴室へ。床や壁の汚れを最小限にできるので、お掃除がラクになります。



家族みんなで食事の準備がしやすい対面キッチン。行き止まりがない動線により、家事を円滑に進められ、子どももお手伝いしやすくなります。



帰宅時の動線上にあるクローゼット。コートなどをしまいながら、スムーズに部屋へ移動できます。



ストック品などを収納できる大容量パントリー。キッチンからだけでなく、廊下からも入れられます。



室内干しのできる便利なランドリールーム。忙しい日には、洗濯の時間を短縮できます。



家族の服などをひとまとめにして収納できる、大きなファミリークローゼット。一人ひとりの部屋に洗濯物を仕分ける手間が省けます。